



**すすめるけん**  
県がすすめている取り組みを紹介します!

## みんなで県政に参加しよう!

県では、県民参加の県政を進めるため、県民の皆さんの声を施策に反映させる広聴活動を行っています。

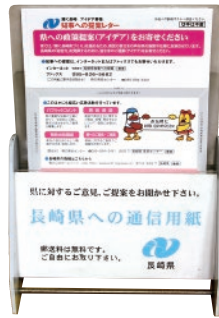
### 知事への政策提案(アイデア)を募集しています

「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」を進めるために、皆様のご提案をお寄せください。県のウェブサイトやファックスでも受け付けています。

長崎県 知事への提案 検索

#### 提案レター

提案を無料で郵送できる専用の通信用紙です。県庁や県の地方機関、市町窓口などに設置しています。



#### 提案ボックス

提案レターやそれ以外の様式でも提案を投函できる受付箱です。県庁、各振興局、保健所、県立大学などに設置しています。



### 知事への政策提案以外にも、県政に対するご意見・ご提案を募集しています

インターネットまたはファックスでお寄せください。

長崎県 ご意見 検索

#### 【寄せられたご意見・ご提案の例】

ミライオン図書館のある大村市まで行くのは大変なので、長崎市でも貸し出しや返却ができるようにしてほしい。

#### 【県の対応】

長崎市の「なるたき図書館」(県立鳴滝高等学校内)でミライオン図書館からの貸し出しや返却などのサービスをご利用いただけるようにしました。

援助や配慮が必要な方のための「ヘルプカード」を妊娠初期の人も使えるように、母子手帳交付時に併せて配布してほしい。

各市町の窓口で母子健康手帳を交付する時にヘルプカードを案内し、必要な方へ配布してもらうよう各市町へお願いしました。

### このほかにも幅広い 広聴活動を行っています。

#### パブリックコメント

県の重要な施策の立案に当たり、計画などを案の段階で公表し、県民の皆さんからご意見を募集します。これまでの結果や今後の予定は、ウェブサイトでご覧いただけます。皆様のご意見をお待ちしています。

長崎県 パブコメ 検索

#### 県政相談

県政や県民生活に関するご相談やお困り事、お問い合わせなどについて、個別にお受けします。お気軽にご連絡ください。

☎095-824-1111(内4120・4121)

### ながさき県政出前講座

県が行っている事業や取り組みについて、県民の皆さんのもとへ直接職員が出向き、分かりやすく説明します。

福祉やまちづくりなどの生活に関する身近な話題から観光や産業振興などの広域的な取り組みまで、141講座を用意していますので、ぜひご利用ください。

長崎県 県政出前講座 検索



問合せ 県の県民センター ☎095-894-3441 FAX 095-826-5682

長崎県県民センター 検索



## 西海陶器株式会社

(波佐見町)



お話を伺ったのは  
代表取締役社長  
こだまけんたろう  
児玉賢太郎 さん

### 国内屈指の焼き物総合商社 波佐見焼を世界に広める

1946年、初代・児玉薫が1台のりヤカーで陶磁器の行商を始め、11年後に焼き物の総合商社として会社を設立しました。当時近隣に架橋された西海橋が社名の由来で、「ヒトとモノの架け橋となり暮らしを豊かにしたい」という思いが込められています。現在はグループ会社の「東京西海」のほか、中国やアメリカなどにも拠点を置き、波佐見焼を世界に広めています。



2代目の児玉盛介が旧福幸製陶所の建物群を買い取り、カフェや雑貨店に挑戦したい若者を集めて再生した「西の原」



グッドデザイン賞を受賞した「Common」や「HASAMI PORCELAIN」などの自社ブランドの開発・販売を行っている

### 今の暮らしに寄り添う 食器づくり

約20年前、厳密な産地表記が義務化されたことが、波佐見焼ブランドづくりのきっかけとなりました。「暮らしに根ざした焼き物」を作ることができるのが私たちの強み。今の暮らしに合う器づくりを目指し、和食器から洋食器へ転換を図りました。商品の取扱先も陶器店から雑貨店やセレクトショップへと拡大。このように、時代に合わせて柔軟に変化できるのが波佐見焼らしさだと思っています。



県内で頑張っている企業や人に  
エール(応援)を送ります!

### 波佐見焼を軸に 新しいことにも挑戦

波佐見焼を軸に置きながらも、新しい事業に挑戦する創業者魂は確実に初代から受け継がれています。その代表的なものが、元製陶所を生かした文化発信地「西の原」です。今では波佐見の観光スポットとして東京にまで知れ渡り、波佐見焼の知名度アップにつながっています。また、昨年からは通販サイト「Hasami Life」を立ち上げ、波佐見焼と波佐見町の魅力を発信しています。波佐見町は1つの会社のようなもの。他社とも協力して波佐見焼ブランドを引き継いでいきます。



子どもも楽しめるようにと「西の原」内に誕生したボルダリング(人工の壁面を登るスポーツ)施設。新しいことに挑戦し続ける西海陶器ならではの取り組み

### 400年の伝統を守りながらも、 時代に合わせて変化できるのが 波佐見焼らしさ

